

# 日本人エンジニアの海外での活躍

## インド現地法人社長として建設プロジェクトを動かす

講演者/ **阿部 玲子氏**

(株)オリエンタルコンサルタンツ グローバル インド現地法人 取締役社長  
Oriental Consultants Global Pvt. Ltd., Managing Director

世界経済のグローバル化に伴い、建設業界でもグローバル化が叫ばれている。特に発展途上国においての大型建設プロジェクトにおける受注では、国際競争が繰り広げられている。



日時 / 平成**28**年**3**月**5**日 **土** 16:00~17:30

会場 / 九州産業大学 8号館3階 8315教室

講演者 / 阿部玲子氏 (株)オリエンタルコンサルタンツ グローバル インド現地法人 取締役社長

参加費 / **無料**  
事前申し込み / **不要**

土木学会継続教育  
CPDプログラム(1.5単位)



16:00-16:05 開会挨拶 林泰弘(九州産業大学)  
16:05-16:10 趣旨説明 安福規之(九州大学)  
16:10-17:10 講演  
17:10-17:30 質疑応答  
17:25-17:30 閉会挨拶・司会 清野聡子(土木学会西部支部 講習講演部会/九州大学)



### 講演概要

世界経済のグローバル化に伴い、建設業界でもグローバル化が叫ばれている。特に発展途上国においての大型建設プロジェクトにおける受注では、国際競争が繰り広げられている。私は海外プロジェクトに携わって15年が経過し、ノルウェー、台湾、中国、カタール、ウクライナそしてインドの事業を手がけてきた。2007年からはコンサルタントとしてインドの地下鉄プロジェクトに従事しており、2014年からはインド現地法人の社長に就任し、2016年からはインド・アーメダバードメトロにおいて地下鉄プロジェクトのTOPとしてプロジェクト運営している。このインドの地下鉄プロジェクトを中心に、日本人エンジニアとして発展途上国の建設プロジェクトへどう貢献していくか、海外コンサルタントの役割とは何か、今後の展望について話をさせていただくこととする。

また男女雇用均等法が施行されて久しいが、建設業界、特に海外事業においては女性が進出しているとはまだまだ言えない状況で、私のこれまでの軌跡や私なりの活路をお話することで、この業界における女性の活用についてもひとつの参考例になれば幸いである。

- 主催 / (公社)土木学会西部支部、九州大学大学院工学研究院社会基盤部門・環境社会部門
- 共催(申請中) / (公社)地盤工学会九州支部、(一社)九州橋梁・構造工学研究会、(公社)日本コンクリート工学会九州支部
- 後援(申請中) / 土木学会ダイバーシティ推進委員会、土木技術者女性の会 西日本支部
- 内容問合せ / 九州大学大学院工学研究院 社会基盤部門地盤工学研究室(安福研究室) 〒819-0395 福岡市西区元岡744番地  
TEL.092-802-3381 yasufuku@civil.kyushu-u.ac.jp